

# **アンケート調査票**

# 大阪狭山市教育委員会 学校教職員用アンケート調査

日頃から大阪狭山市の児童・生徒の教育にご尽力いただきありがとうございます。

この度、大阪狭山市教育委員会では、次期「大阪狭山市教育振興基本計画（計画期間：7年度～11年度）」の策定にあたり、教育に携わる皆様のご意見等をお聞かせいただきたく、教職員の皆様を対象にアンケート調査を実施することといたしました。

アンケートの結果は、今後の教育施策のための基礎資料として活用させていただきますので、お忙しいところ恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されることや、アンケート集計の他に使用することは一切ございません。

令和6年3月

大阪狭山市教育委員会

## あなた自身のことについておたずねします。

### 問1 校種（在籍）はどちらですか。（○は1つ）

- 1 小学校                    2 中学校

### 問2 職種を教えてください。（○は1つ）

- 1 管理職                    2 教員（管理職以外）

### 問3 経験年数を教えてください。（○は1つ）

- |          |         |          |
|----------|---------|----------|
| 1 4年以下   | 2 5～9年  | 3 10～19年 |
| 4 20～29年 | 5 30年以上 |          |

## 教育や学習に関する取組みについておたずねします。

問4 子どもたちが学校や先生に望むことは何だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 先生と一緒に遊んだり話したりする時間がほしい
- 2 体験学習などをたくさんできるようにしてほしい
- 3 興味のあることをたくさん学習できるようにしてほしい
- 4 いじめのない楽しい生活を送れる学校づくりをしてほしい
- 5 悪いことをしたときには、きちんと注意してほしい
- 6 がんばっていることをもっと認めてほしい(ほめてほしい)
- 7 先生には、みんなに平等に接してほしい
- 8 一人ひとりの力に合わせた内容を教えてほしい
- 9 わかりやすい授業の工夫をしてほしい
- 10 学校の校舎や教室、学習で使う道具などをよくしてほしい
- 11 悩みや意見をじっくり聞いてほしい
- 12 クラブ活動・部活動に力を入れてほしい
- 13 行事が楽しくなるようにしてほしい
- 14 先生以外の人に学校に来てもらって、一緒に学習したり遊んだりしてほしい
- 15 その他( )

問5 大阪狭山市の子どもたちや学校教育の現場で課題だと感じていることは何ですか。  
(○は3つまで)

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| 1 子どもたちの学力の低下         | 8 地域の教育力の低下      |
| 2 子どもたちの道徳性や規範意識などの低下 | 9 学校・家庭・地域の連携    |
| 3 子どもたちの健康状態や体力の低下    | 10 保・幼・小・中学校間の連携 |
| 4 子どもたちの基本的な生活習慣の乱れ   | 11 学校の施設や設備      |
| 5 子どもたちの問題行動やいじめ・不登校  | 12 教職員の指導力の低下    |
| 6 家庭環境などによる教育格差       | 13 その他( )        |
| 7 家庭の教育力の低下           |                  |

問6 学校・家庭・地域が相互の連携・協力を深めていく上で大切なことは何だと思いますか。  
(○はいくつでも)

- 1 学校・家庭・地域の役割分担を明らかにすること
- 2 学校・家庭・地域の間の情報交換をスムーズに行うこと
- 3 学校・家庭・地域が定期的に話し合う場を設けること
- 4 学校が家庭や地域に対して積極的に働きかけを行っていくこと
- 5 学校が保護者や地域の人々、関係機関の意見を十分聞くように努めること
- 6 家庭・地域が、学校に対して積極的に働きかけを行っていくこと
- 7 学校施設を地域の人々の学習・交流の場やコミュニティの拠点として活用すること
- 8 家庭や地域社会が、日常生活におけるしつけ等、積極的に役割を担っていくこと
- 9 P T A活動を活性化すること
- 10 地域でのイベント等の開催において、学校や教育委員会の協力を求めていくこと
- 11 学校・家庭・地域の連携・協力を主導・サポートする人材を育成すること
- 12 その他( )
- 13 わからない

問7 今後、大阪狭山市の学校教育で特に重点をおいて取り組む必要があるものは、どれですか。(○は3つまで)

- |                             |                         |
|-----------------------------|-------------------------|
| 1 家庭学習バックアップ事業              | 9 安心・安全スクール事業           |
| 2 読書eプラン推進事業                | 10 学力向上推進事業             |
| 3 支援教育事業                    | 11 学校評価・支援事業(学校づくり応援事業) |
| 4 家庭教育支援事業(家庭教育ソーター)        | 12 学校まるごとパック事業          |
| 5 安全・安心な学校給食推進事業(食物アレルギー対応) | 13 生徒指導支援事業(SC、SSW配置)   |
| 6 体力向上推進事業                  | 14 その他( )               |
| 7 英語教育支援事業(ALT配置、英語力判定)     |                         |
| 8 キャリア教育推進事業                |                         |

問8 大阪狭山市の学校教育で子どもに教えることとして、重要だと思うことは何ですか。(○は3つまで)

- 1 思いやりの心や、善悪の判断など、道徳性
- 2 人間関係を築く力
- 3 自ら学び、考え、主体的に行動する力
- 4 社会生活に必要な常識やマナー
- 5 教科の基礎的な学力
- 6 物事をやり遂げる粘り強さ
- 7 生き方や進路について考える力
- 8 健康や安全を自己管理する力
- 9 表現力やコミュニケーション力
- 10 基本的な生活習慣や食習慣
- 11 外国語を聞いたり、話したりする力
- 12 豊かな心や情操
- 13 社会に役立とうとする意欲や公共性
- 14 コンピュータを活用する力や情報モラル
- 15 環境やエネルギーを大切にする意識
- 16 安全や防災に関する意識
- 17 自尊感情や自己肯定感
- 18 読書に親しむ態度
- 19 人権を尊重しようとする姿勢
- 20 その他( )

---

## 職場環境についておたずねします。

---

問9 あなたは、ご自身の職務について忙しいと感じていますか。(○は1つ)

- 1 感じている
- 2 どちらかというと感じている
- 3 どちらかというと感じていない
- 4 感じていない

問 10 仕事をするうえで、あなたが、①時間をかけている業務、②負担感を感じている業務は、どのような業務ですか。（それぞれ主なもの3つまで番号を記入）

①時間をかけている業務	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	②負担感を感じている業務	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
-------------	----------------------	----------------------	----------------------	--------------	----------------------	----------------------	----------------------

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1 授業の準備         | 9 保護者・P T A対応   |
| 2 各種行事          | 10 地域・行政・関係団体対応 |
| 3 学級経営・学年経営     | 11 授業以外での学習指導   |
| 4 校務分掌          | 12 生徒指導         |
| 5 会議・打合せ        | 13 部活動指導        |
| 6 学級・学年に関する事務処理 | 14 登下校指導        |
| 7 調査・報告書作成      | 15 その他（ ）       |
| 8 研究・研修         |                 |

問 11 多忙を解消するために必要なことは何だと思いますか。（○は3つまで）

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1 教職員間の連携を密にし、仕事の分担など個々の仕事量を減らす     |
| 2 調査や事務関係の書類の提出を少なくする               |
| 3 会議や研究会の効率化・スリム化を図る                |
| 4 勤務時間外の電話は留守番電話で対応する               |
| 5 定時退勤日、ノーパート活用日、ノーミーティング日等を設定・拡充する |
| 6 校務分掌の見直しなど校務の効率化を図る               |
| 7 部活動指導において外部指導員等を導入する              |
| 8 年次有給休暇等の計画的な取得を推進する               |
| 9 I C T 機器の積極的な活用を促進する              |
| 10 家庭や地域との連携・協働を図る                  |
| 11 法律や医療・福祉など外部専門家を活用する             |
| 12 I C T 機器や通訳・外国語指導など外部専門家を活用する    |
| 13 タイムカード等によって勤務時間を客観的に管理する         |
| 14 校務支援システムを導入する                    |
| 15 その他（ ）                           |

問 12 コロナ禍で特に困ったこと、今後、感染症や緊急時における備えの強化が必要なことは何だと思いますか。（○は3つまで）

- |                        |
|------------------------|
| 1 オンライン化など授業及び準備のDX化   |
| 2 非対面での児童・生徒への指導       |
| 3 部活動への対応              |
| 4 感染対策に配慮した行事・イベントへの対応 |
| 5 消毒・清掃など校内での感染防止対策    |
| 6 児童・生徒の健康管理・配慮        |
| 7 教職員の健康管理・配慮          |
| 8 関連する情報の収集・共有         |
| 9 保護者・家庭への情報提供や相談対応    |
| 10 周辺地域・市民との対話や情報提供    |
| 11 教職員など学校関係者の情報共有     |
| 12 その他（ ）              |

問 13 問 12 について、具体的に困った出来事、「今後はこうした方がよい」といったご提案があれば、自由にお書きください。

\_\_\_\_\_

問 14 教育の DX 化において、今後特にどのような取組が必要だとお考えですか。（○は3つまで）

- 1 DXに詳しい人材の育成・確保
  - 2 一部教職員への負担集中の回避
  - 3 DXに関する研修機会の充実
  - 4 先行・モデル事例等の情報や研究機会
  - 5 必要な予算の確保
  - 6 学校DX基盤・環境の整備
  - 7 教育・校務の適切なソフト・アプリの導入
  - 8 DXに関する学校としての目的や戦略の策定
  - 9 学校管理職のデジタル化・DXへの意識・理解の啓発
  - 10 学校経営・運営層の理解
  - 11 民間企業等との連携
  - 12 地域人材や団体との連携
  - 13 その他（具体的に）
  - 14 考えたことがない

大阪狭山市の教育に関して、望まれることや具体的な提案・感想がございましたら、ご記入ください。

---

---

---

---

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。